

予算審査特別委員会

第82号議案・令和5年度白石市一般会計補正予算(第6号)から第86号議案・令和5年度白石市病院事業会計補正予算(第2号)の計5議案について、定例会5日目(9月12日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・四竈英夫、副委員長・佐久間儀郎)は、9月15日に審査を行い、すべての議案について採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎令和5年度白石市一般会計補正予算(第6号)

総務費

〔質疑〕公立刈田総合病院の清算の関係で、白石市外二町組合解散に係る概算清算金返還金が計上されているが、最終的に、本市の負債に対する負担はどのくらいになっているか伺う。

〔答弁〕病院事業と密接な関連性がある財産は事務承継財産であるため、清算金の計算から取り除いて資産の部から負債

の部を計算した結果、31億3千273万5千525円のマイナスとなり、そのうち、白石市の負担割合である86.7%、27億1千608万1千700円が本市の負債となっている。病院の企業債は、約70億円から二町からの清算金約4億1千600万円を差し引いたものとなる。

農林水産業費

〔質疑〕畜産振興事業における、配合飼料高騰対策補助金について、算出した件数の根

拠を伺う。

〔答弁〕当補助金は、高騰が続く配合飼料価格の補てんを行うもので、家畜伝染予防法で届け出のある牛60件、豚6件、鶏1件を対象に算出を行なっている。

商工費

〔質疑〕白石蔵王駅発車ベル改良事業について、内容を伺う。

〔答弁〕市制施行70周年記念事業の一つとして、白石蔵王駅で流れる新幹線の発車ベルを「白石音頭」と「白石市民歌」に変更するため、白石蔵王駅の放送システムの改良にかかる費用を負担するものである。

来年4月から実現できるよう進めていきたいと考えている。

土木費

〔質疑〕道路維持補修費における、除雪費用について、今シーズンはどのくらいの回数を

予定しているのか伺う。

〔答弁〕除雪・融雪の出勤回数は、令和4年度は約280回、雪が多かった令和3年度は約480回となっている。

除雪関連の経費は、過去3年間の推移等を参考に計上しており、今年度は人件費、燃料、リース料の高騰分を加え、昨年度同様、約300回を目安に計上している。

〔質疑〕スパッシュランドパーク花木植替事業について、開花状況が悪化しているシバザクラの二画に、管理がしやすく繁殖しやすい品種「宿根フロックスフォーエバーピンク」の植え替えを試験的に行うとのことだが、本格的に導入した場合、どのくらいの予算になるのか伺う。

〔答弁〕今回予定している移植株数は約1千株で、100平方メートル程度の植え替えが可能であると考えている。

今回の植え替えて、無事に生育することが確認された場合は、シバザクラの花壇約1千400平方メートルの植え替えを考えているが、面積は14倍

となることから、約2千万円程度かかるのではないかと考える。

〔質疑〕今回の植え替え、生育が成功した場合、維持管理にかかるコストは下がる見込みなのか。

〔答弁〕引き続き、花壇の除草等は必要であるが、土壌改良や、現在行なっている補植が少なくなることから、維持管理にかかる費用は減少すると考えている。

消防費

〔質疑〕消防団等運営経費について、近年、頻発する林野火災等に対応するため「背負い式水う(ジェットシューター)」を整備することなどが、何台導入する予定なのか伺う。

〔答弁〕現在の15台に加え、30台を計画している。消防署に括で配置し、火災の状況によって全分団が使えるようにする。白石分団では、花火の警戒等にも使用している。